

科目ナンバリング		U-LAS20 10001 SB48					
授業科目名 <英訳>	英語リーディング ER22 1E3 English Reading				担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 教授 森口 由香	
群	外国語科目群		分野(分類)			使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)
開講年度・ 開講期	2026・前期		曜時限	木3		配当学年	1回生
						対象学生	全学向
[技能領域]							
アカデミックリーディング							
[授業の概要・目的]							
本授業は、「一般学術目的の英語」(English for General Academic Purposes, EGAP)を目的とするものであり、学問の場にいる者にふさわしい教養と学術的言語技能を同時に育成することを目指す。 この目的に資するために、American History: A Very Short Introduction (Oxford Univ. Press)を教科書として、アメリカ合衆国の歴史・文化・政治外交について多角的かつ総合的な知識を得るとともに、関連する英語表現や語彙を修得する。第二次トランプ政権の発足で大きな転機を迎えているアメリカ合衆国は、どのような歴史的経緯を経て現在のような形にたどり着いたのだろうか。その道筋を深く理解することを通して、民主主義のあり方や日本の立ち位置についても新たな気づきを得ることが出来るかも知れない。 翻訳するのではなく、前後関係に気をつけながら段落ごとに大意を把握する練習を積み重ねる。また教科書の内容と密接に関係のある英語の映画を視聴し、教科書から得た知識に具体的イメージの肉付けを行うとともに、映画の中に登場する表現や語彙についても学ぶ。							
[到達目標]							
・アメリカ史に関わる英語表現や語彙を修得する。 ・アメリカの文化・社会・政治外交について教養的知識を修得する。 ・段落ごとに大意を把握しながら英文を読み進める能力を修得する。 ・教科書の数段落分をグループで担当し、解説できるようになる。							
[授業計画と内容]							
基本的に以下のスケジュールに沿って講義を進める。ただし進み具合等によって調整する。 第1回 Introduction 第2回 1. Beginning: Pre-history to 1763 第3回 2. 1763-1789: Revolution, Constitution, a new nation 第4回 3. 1789-1850: The promise and perils of nationhood (この前後に)小テスト 第5回 4. 1850-1865: Slavery and Civil War 第6回 5. 1866-1900: Industrialization and its consequences 第7回 5. 1866-1900: Industrialization and its consequences 第8回 6. 1900-1920: Reform and war (この前後に)小テスト 第9回 7. 1920-1945: From conflict to global power(1) 第10回 7. 1920-1945: From conflict to global power(2) 第11回 8. 1945-1968: Affluence and social unrest(1) 第12回 8. 1945-1968: Affluence and social unrest(2) (この前後に)小テスト、映画鑑賞							
						英語リーディング ER22(2)へ続く↓↓↓	

英語リーディング ER22(2)

第13回 9. To the present(1)

第14回 9. To the present(2)

第15回 期末テスト

フィードバック

【履修要件】

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

【成績評価の方法・観点】

- ・小テスト3回 = 30%、グループ発表 = 20%、期末テスト40%、授業への積極的取り組みを含む平常点10%
- ・「欠席回数が3分の1以上の場合は単位を認定しない」という方針に基づき、5回以上欠席した場合は成績評価の対象としない。

【教科書】

Paul Boyer 『American History: A Very Short Introduction』 (Oxford University Press) ISBN:978-0195389142

【参考書等】

(参考書)
授業中に紹介する

【授業外学修（予習・復習）等】

- ・毎回、課題を読み、必要な単語を調べ、段落ごとに大意を把握してから授業に臨むこと。
- ・小テスト3回は、指定された範囲の重要な表現や熟語について問う問題をLMS上で受験する。詳細については授業中に説明する。
- ・定められた教科書の範囲について、グループ発表の準備を行うこと。（グループ内での打合せ、発表、パワーポイントの提出、までを含めて成績評価の20%としています。）

【その他（オフィスアワー等）】

火曜3限、または個別にメールで予約してください。

【主要授業科目（学部・学科名）】